

広島県安芸郡倉橋町

室尾における祝言のあいさつ

灰谷謙二

○はじめに

1. 対象地の地理的環境：瀬戸内海西部域、広島県西部の最南端島嶼域に属する倉橋島の一村。愛媛・山口両県との県境近くに位置する。呉市から南へ約28km。
 2. 対象地の社会経済的環境：音戸・倉橋町の二町からなる倉橋島は、古名を長門島と言ひ、広島県（安芸国）の安芸郡（古くは安南郡）に属する。倉橋町は、明治22年4月1日、町村制施行により、倉橋島村と称し、昭和27年6月1日、倉橋町と改称し、現在に至る。総面積、54.16km²。
 3. 生業：倉橋島西方の本浦が政治・文化の中心地であるのに対し、室尾は、古来港町であり、商業発達の中心地として栄えてきた。また、村の中心部は、現在でも商家が立ち並び、往時の商業繁栄のあとをとどめているが、過疎化傾向は著しい。現在の主たる産業は漁業。農地に乏しいため、戦前は、段々畑を開き芋を作った。戦後、芋にかわり、みかん栽培が広まった。
 4. 交通：陸上交通としては、呉市営バス、広島バスセンターまで一日10往復、呉市中央のりばまで15往復の便があり、海上交通としては、呉・宇品への往復定期便3便がある。広島バスセンターから、室尾までの所要時間は約2時間半。
 5. 人口：平成元年3月31日時点で、倉橋町世帯数は3,608戸、人口10,076人（住民基本台帳の数字）。室尾集落は、世帯数約600戸。人口は約1,200人。（参考；昭和53年時 世帯数3,724戸、人口11,788人。室尾で、約1,000戸、2,000人）
 6. 調査年月日：1991年1月25日
角正氏；13時～15時 大上氏；16時30分～18時
 7. 方言話者：角正藤七 カクシヨートーシチ 大正9年9月生（70歳）
大上悦子 オウジ ユキコ 大正12年10月生（67歳）
- それぞれ老人会会長、婦人会会長。大上氏は商店経営。

8. 調査者、調査場所：灰谷謙二（広島大学大学院生）
角正氏は老人センターにて、大上氏はご自宅にて調査。
9. 調査方法：調査表による質問法。

I. 結納授受のあいさつ

1. 仲人が新婦の家に結納を持参した時、座敷で、その家の主人（新婦の父親）に向かって、どのようなあいさつをしますか。
- マー キョーワ アノ オヒガラモ ヨーテカラ マー アノー ユイノー
モツテキマシタ。ヨロシユー オネガイシマス。まあ、今日は、あの、
お日柄も良くて、まあ、あの、結納を持ってきました。宜しくお願
いします。（角正）〈かしこまり〉〈上待遇〉
- コノタビワ オメデトー ゴザイマシタ。ダイジナ ムスメサンオ イタ
ダキマス。コレワ ユイノーキンデス。このたびは、おめでとうござい
ます。大事な娘さんを頂きます。これは結納金です。（角正）〈かし
こまり〉〈上待遇〉
2. その家の主人（新婦の父親）は、仲人に応えて、どのようなあいさつ
をしますか。
- マー ツマラン モノー オネガイシマス。まあ、つまらないものをお願い
します。（大上）〈上待遇〉
- マー ヨロコンデ。ウチノ ムスメワ ツマラン モンデスガ モローテ
クダサイ。まあ、悦んで。家の娘はつまらないものですが、貰って下
さい。（角正）〈かしこまり〉〈上待遇〉
3. その時の新婦のあいさつがあれば記してください。
※該当する場面のあいさつは特になし。

II. 嫁をもらう家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁をもらうことが決まった家の人に道で出会って、近所の人たちはど
のようなお祝いのあいさつをしますか。
- オメデタカッタンジャテ ノー。おめでたかったんだってねえ。（大上）
〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉
- アントトコノ ムスコサン アコノ ムスメサン モローテ エー コッチ
ャ。あなたのところの息子さんは、あそこの娘さんを貰っていいこと
だ。（角正）〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉
- キマッタンジャソーナ。ヨカッタ ネ。決まったんだそうだね。良か

ったね。(大上)〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

○キマツタンジャソーナ ノー。オメデトー アリマス。決まったんだそ
うだね。おめでとうございます。(大上)〈上品〉〈うちとけ〉〈中
待遇〉

2. 嫁をもらう家の人、そのあいさつに答えて、どのようなあいさつを
しますか。

○マー。アリガトーアリマス。まあ。ありがとうございます。(角正)
〈上品〉〈うちとけ・丁寧〉〈上待遇〉

○ホー ヨノー。エーガイニ マトマツタ ワイノ。そうだよ。いい具合に
まとまったよ。(角正)〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

Ⅲ. 嫁に出すことが決まった家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁に出すことの決まった家の人に、近所の人たちはどのようなあいさ
つをしますか。

○キマツタンジャソーデス ネ。オメデトアリマス。決まったんだそうで
すね。おめでとうございます。(角正)〈上品〉〈うちとけ〉〈中待
遇〉

○アンタガタニワ エー コト シンサツタ ノー。あなたがたには、良い
ことをなさいましたね。(角正)〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

2. 嫁に出す家の人、そのあいさつに答えて、どのようなあいさつをし
ますか。

○マー。アリガトーアリマス。まあ。ありがとうございます。(角正)
〈上品〉〈うちとけ・丁寧〉〈上待遇〉

○ホー ヨノ。ヨーヨー キマツタノ ヨ。そうよ。やっときまったのよ。
(角正)〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

Ⅳ. 結婚式当日のあいさつ

結婚式当日、結婚式に出席した人たちは(親戚以外)、どのようなあい
さつをしますか。

1. 新郎の父親にどのようなあいさつをしますか。

○キョーワ オメデトー ゴザイマス(アリマス)。エンリョナシニ ヨバ
レテ キマシタ。今日はおめでとうございます。遠慮なく呼ばれてきま
した。(角正)〈上品〉〈かしこまり〉〈上待遇〉

1-2. 父親は、それに答えて、どのようなあいさつをしますか。

- マー ヨロシュー オネガイシマス。イソガシーノニ。まあよろしくお
願います。忙しいのに。(角正) 〈上品〉 〈かしこまり〉 〈上待遇〉
- マー ユックリ シテッテクダサイ。(角正) 〈上品〉 〈かしこまり〉
〈上待遇〉

2. 新婦の父親にどのようなあいさつをしますか。

- オメデトゴザイマス。キョーワ ヨバレテキマシタ。おめでとうござ
います。今日は呼ばれてきました。(角正) 〈上品〉 〈かしこまり〉
〈上待遇〉

2-2. 父親は、それに応えて、どのようなあいさつをしますか。

※新郎の父親のあいさつと変わりなし(マー ヨロシュー オネガイシマ
ス。等)

※IVの項目では、新郎の父親と、新婦の父親に、特に異なったあいさつは
しないとの教示があった。調査の場では、上のように応えて頂いたが、
どの程度実際のあいさつの場を反映しているものか、不安がある。

V. 結婚式後、姑が新婦を連れて近所へあいさつに回る時のあいさつ

1. 結婚式後、姑が新婦を連れて、近所の家にあいさつをして回る時、姑
はどのようなあいさつをしますか。

- コーユー モノー モライマシタケー ヨロシク オネガイシマス。こう
いうものをもらいましたから、よろしくお願います。(大上) 〈上
品〉 〈かしこまり〉 〈上待遇〉
- コンド キタ ウチノ ヨメサンジャガ ヨロシュー オネガイシマス。今
度来た家の嫁さんだが、宜しくお願います。(角正) 〈中品〉 〈う
ちとけ〉 〈中待遇〉

2. そのあいさつに答えて、近所の人にはどのようなあいさつをしますか。

- エー。ヨロシュー オネガイシマス。ええ。よろしくおねがいます。
(大上) 〈上品〉 〈かしこまり〉 〈上待遇〉
- アー ホーデス カ。コチラモ タノミマス。ああそうですか。こちら
も頼みます。(角正) 〈中品〉 〈うちとけ〉 〈中待遇〉

VI 嫁を迎えた家の人へのお祝いのあいさつ

1. 10日ほど前に、長男(29歳)に嫁をもらった60歳台の父親へ、結婚式
に招かれた50歳台の女性が、屋下がりの路上で、どのようなお祝いの
あいさつをしますか。

○コノアイダー アリガトーゴザイマシタ。このあいだはありがとうございました。
（角正）〈上品〉〈うちとけ・丁寧〉〈上待遇〉

○アー コナイダー ゴチソー ナリマシタ。ああ、このあいだはご馳走になりました。
（角正）〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

2. 父親は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

○マー ドーモ オソマツデ ゴザイマシタ。まあどうも、お粗末さまでした。
（角正）〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

※この項目も特に挨拶というようなものはないとのことだった。VI-2の項目は、わからないが常識的にはこんなあいさつをするのではないかと話されたもの。

VII. 結婚式後の仲人へのあいさつ

1. 結婚式後、仲人の所へ新郎新婦（あるいは両親）がお礼に行った時、
どのようなあいさつをしますか。

○オセワン ナリマシタ。お世話になりました。（大上）〈上品〉〈うちとけ〉〈上待遇〉

○コリヤー ワカイモノノ ミヤゲデスキン。ツマラン モンデスケン。これは若いもののみやげですから。つまらないものですから。（角正）
〈両親→〉〈上品〉〈うちとけ〉〈上待遇〉

2. 仲人は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

○エーガイニ ヤレ ヨ。いい具合にやれよ。（大上）〈中品〉〈うちとけ〉〈中待遇〉

○チカヨー ヤリンサイ ヨ。仲良くやりなさいよ。（角正）〈中品〉
〈うちとけ〉〈中待遇〉

VIII. 嫁のはじめての里帰りのあいさつ

1. 嫁がはじめて里帰りする時、嫁ぎ先の親に、どのようなあいさつをしますか。

2. 両親は、それに応じて、どのようなあいさつをしますか。

※この項目に関しては、該当するあいさつ表現が得られなかった。

参考

オヤガ ネー。インデキンサイ ヤーテ ユーデショー。ハイテ ユーテ
ホイター アノー ホイジャー カイラシテ モライマステ ユー グライ

デス ヨネ。親がね。「帰ってきなさいよ」と言うでしょ。(嫁が)「はい」と言って、そしたらあの、「それでは帰らせてもらいます」というぐらいですよ。(大上)

○おわりに

全調査項目を通して、祝言のあいさつとして習慣的に定まったものはないと意識されているようであった。答えられたものはおおよそ、その場で常識的に考えてこんな事を言うだろうかといったニュアンスを伴うものだった。格式張ったあいさつはないということばが頻繁に聞かれた。

丁寧な挨拶をすると

○アア ヒター キノ キータコトー シンサツタ。あの人は気の利いたことをされた。(角正)

と珍しがるぐらいだという。

(広島大学大学院博士課程前期在学)